

LDSP-0005

 livedoor® **SIP PHONE Adapter**



取扱説明書

平成16年5月発行 Ver. 1.10

<http://sipphone.livedoor.com/>
Copyright 2004 livedoor Co.,Ltd.

はじめに

このたびは、「livedoor SIPフォンアダプターLDSP-0005」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用前には、本書を必ずお読みください。また、本書を読んだ後も大切に保管してください。

「livedoor SIPフォンアダプターLDSP-0005」(以下SIPフォンアダプター)は、アナログ電話機をlivedoor SIPフォンとしてご利用いただく際に接続するアダプターです。

本書では、livedoor SIPフォンとしてご利用いただくための設置および接続方法等について説明致します。

※取扱説明書は、以下のURLからもご参照いただけます。<http://sipphone.livedoor.com/manual/>

(ご参照には、Adobe Acrobat ReaderがPCにインストールされている必要があります)

株式会社ライブドアlivedoor SIPフォンカスタマーサポート

 警告	
	煙が出たり、変なおいがするときは電話機コードを抜く そのまま使用すると、火災や事故の原因となります。 お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
	開口部から金属類を差し込んだり、落とし込んだりしない 万一、入った時は電話機のコードを抜いて販売店にご連絡ください。 そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
	内部に水や異物を入れない 水や異物を入れると、火災・感電の原因となります。万一、水や異物が入った時は、 電話機のコードを抜き、販売店に連絡してください。
	故障や異常状態のまま使用しない 火災・感電の原因となります。
	分解・改造しない 火災・感電・故障の原因となります。
	雷が発生したときは、本機に触れない 感電の原因となります。
	本機の上や近くには水などの入った容器や小さな金属物を置かない こぼれたり、中に入ったりすると火災・感電・故障の原因となります。
	風呂やシャワー室では使用しない 火災・感電・故障の原因となります。
	水などで濡らさない 本機は生活防水タイプではありません。内部に水などが入った時は電話機のコードを 抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。



 注意	
	調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気があたるところに置かない 火災・感電・故障の原因となることがあります。
	直射日光の当たるところに置かない 内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
	湿気やほこりの多いところに置かない 火災・感電・故障の原因となることがあります。
	極端に寒いところや急激な温度変化のあるところに置かない 故障の原因となることがあります。
	不安定な場所や振動の多いところに置かない 落ちたり、倒れたりすると、けが・故障の原因となることがあります。
	受話器の受話部に吸着物がないか確認してから使う 受話器の受話部の磁石に、画鋲やピン、ホチキスなどの金属が付着し、思わぬけがを することがあります。

安全にお使いいただくために —必ずお守りください—



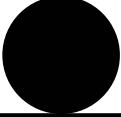
お客様や他の人々への危害や損害を防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上でお使いください。

なお、本書は弊社製品だけではなく、弊社製品と接続される製品全般に関する注意事項も記載されています。接続されるPCおよび電話機等の故障／トラブルは、弊社の保証対象に含まれません。あらかじめご了承ください。

警告記号の意味

 警告	この表示の注意事項を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。
 注意	この表示の注意事項を無視して誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容を示しています。

絵記号の意味

	警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容が描かれています。
	○の中に斜線は、してはいけないこと(禁止事項)を示す記号です。○の近くに、具体的な禁止事項が描かれています。
	しなければならない行為を示す記号です。●の近くに具体的な禁止事項が描かれています。

目次

第1章 ご使用になる前に

- 1-1. 本装置の概要
- 1-2. 本装置の紹介
 - 1-2-1. パッケージ内容の確認
 - 1-2-2. 各部の名称と説明

第2章 設置と接続

- 2-1. 設置
- 2-2. 接続
 - 2-2-1. 相手のlivedoor SIPフォンシリーズ(端末/PCソフトフォン)への発信
 - 2-2-2. 相手の方が出ない場合
 - 2-2-3. 相手のlivedoor SIPフォンシリーズ(端末/PCソフトフォン)からの着信
 - 2-2-4. ボイスメールを利用

第3章 応用設定

- 3-1. 英語音声ガイダンスによる設定
- 3-2. Webブラウザによる設定

第4章 お困りのときは

- 4-1. 故障かな?と思ったら
- 4-2. 主なQ&A

第5章 保証期間内のお問い合わせ

第6章 保証期間後のお問い合わせ

第7章 保証書について

第1章 ご使用になる前に

本装置を使用するためには、インターネットに接続できるブロードバンド環境が必要になります。
ブロードバンド環境とは、ADSL、CATV、FTTH、専用線などを指します。

※マンション、イントラネット、ビル等で提供されている一部のサービスにはご利用いただけない場合があります。

1-1. 本装置の概要



livedoor SIPフォンアダプターLDSP-0005

本体色:	黒
外形寸法:	5.6cm (W) x 9cm (D) x 2.8cm (H)
重量:	0.3kg
電源:	AC100V~240V ※国内使用以外は保証しません。
インターフェース	10Base-T x 1, モジュラージャック x 1
IP電話呼制御プロトコル:	SIP
音声コーデック:	G.723.1, G.729A/B, G.711, G.726, G.728
動作温度条件:	0°C~40°C
動作湿度条件:	10%~95%

1-2. 本装置の紹介

1-2-1. パッケージ内容の確認

- livedoor SIPフォンアダプター本体 (Grandstream社製HandyTone-286) 1台
- 専用AC電源アダプター (TECH-POWER社製TSA1-050120WA) 1個
- イーサネットケーブル (LANケーブル) 1本
- 「livedoor SIPフォンアダプターLDSP-0005専用livedoor IDユーザ情報変更のお願い」 1部
- livedoor SIPフォンアダプターLDSP-0005取扱説明書 (本書) 1部
- livedoor SIPフォンシリーズの「着信通知」と「ボイスメール (留守録機能)」確認方法 1部
- 製品保証書 1部

※製品の外観および書類の内容は、予告なく変更する場合があります。

第1章 ご使用になる前に

1-2-2. 各部の名称と説明



ボタン／ポート	説明
設定ボタン:	受話器を上げたり、通話中にボタンのLEDが赤く光ります。通信異常がある場合やファームウェアのバージョンアップの際は、赤く点滅します。
POWER:	付属の専用AC電源アダプターを接続します。
LAN:	付属のLANケーブル(イーサネットケーブル)を接続します。
PHONE:	アナログ電話機を接続します。 ※接続には、アナログ電話機に付属の電話ケーブル(モジュラーケーブル)を利用してください。

第2章 設置と接続

2-1. 設置

「SIPフォンアダプター」は以下の順番で設置します。

アナログ電話機によっては、電源ケーブルが必要ない機種もあります。

(「SIPフォンアダプター」本体は、電源ケーブル(専用AC電源アダプター)が常時接続されている必要があります)

- ① アナログ電話機の回線種別を「トーン」に切り替えます。
- ② 電話ケーブル(モジュラーケーブル<RJ11>)を使用して、SIPフォンアダプターとアナログ電話機を接続します。
(SIPフォンアダプター本体のPHONEポートに電話ケーブルを接続)
- ③ 付属のイーサネットケーブル(LANケーブル)を使用して、SIPフォンアダプターとブロードバンドルーターを接続します。
(SIPフォンアダプターのLANポート<RJ45>にイーサネットケーブルを接続)
- ④ 添付されている専用AC電源アダプターをSIPフォンアダプター本体のPOWERポートに接続し、電源コンセントに差し込みます。
- ⑤ livedoor SIPフォンサービスをご利用いただけるかを確認するために、通話試験用SIPフォンナンバー「9999-9999」をダイヤルしてください。『サービスに接続されています。SIPフォンをご利用になれます』というアナウンスが流れた場合は、本サービスをご利用いただけます。

※ブロードバンドルーターは、インターネットに常時接続している必要があります。

※専用AC電源アダプターは、必ずパッケージに添付されているものをご使用ください。

※接続の順番は必ず守ってください。

※ケーブル、アダプターが確実に、各ポートに接続されているか確認してください。

※周辺機器を接続してから通話ができるまでには、数分かかる場合があります。



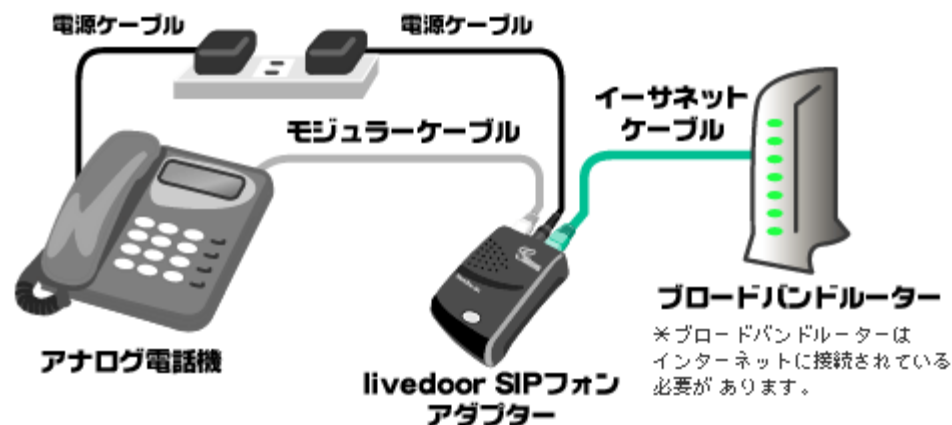
警告

万一、煙が出ている、変なおいや音がするなど異常状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

すぐに専用AC電源アダプターや周辺機器を取り外し、煙が出なくなるのを確認して販売店または、

livedoor SIPフォンカスタマーサポートWebお問い合わせ窓口

(<http://sipphone.livedoor.com/inquiry/>)までご連絡ください。お客様による分解修理は危険ですので、絶対におやめください。



第2章 設置と接続

2-2. 接続

2-2-1. 相手のlivedoor SIPフォンシリーズ(端末/PCソフトフォン)への発信

- ①受話器を取ります。
- ②『プー』という音が聞こえたら相手のSIPフォンナンバー(数値8桁)をダイヤルします。
- ③相手が出たら通話します。
- ④通話が終わったら受話器を戻します。

2-2-2. 相手の方が出ない場合

- ①コールが鳴ってから20秒以内に相手の方が出ない場合は自動的に「livedoor SIPフォンボイスメール」サービスに切り替わります。(相手の端末がlivedoor SIPフォンシリーズの場合)
- ②『ただ今留守にしております。御用の方はピーっと言う音の後に30秒以内でメッセージを録音してください』というアナウンスが流れます。
- ③アナウンスに従ってメッセージを残してください。

2-2-3. 相手のlivedoor SIPフォンシリーズ(端末/PCソフトフォン)からの着信

- ①呼び出し音が鳴ったら受話器を取ります。
- ②相手の方と通話をします。
- ③通話が終わったら受話器を戻します。

2-2-4. ボイスメールを利用

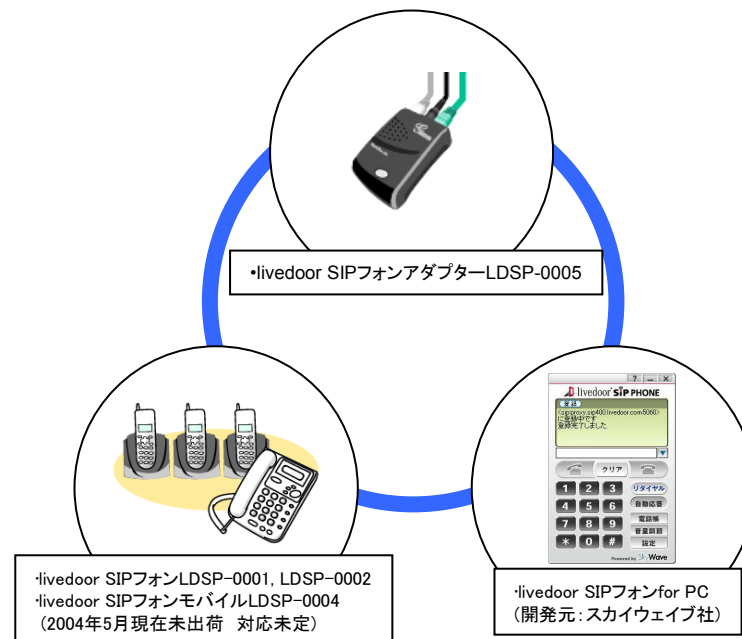
- ①相手の端末から着信があり、応答がないと、20秒後に「livedoor SIPフォンボイスメール」サービスに自動的に切り替わります。アナウンスの内容・音声を変更することはできませんので、ご了承ください。「livedoor SIPフォン着信通知」「livedoor SIPフォンボイスメール」の詳細は、別紙の「着信通知とボイスメール(留守録機能)」を参照してください。

※livedoor SIPフォンアダプターを接続したアナログ電話機は、livedoor SIPフォンサービス端末としてのみ機能します。

※livedoor SIPフォンサービスと一般加入回線との同時利用、切替利用には対応していません。

※外線の発着信を行うには別途有料オプションサービス(livedoor接続サービス フレッツプランADSLまたはBフレッツコースでのご利用が必須となります。2004年5月現在)にお申込ください。

※110番、119番などの緊急電話へは発信できません。



livedoor SIPフォンシリーズとのSIP方式での相互通話が可能
(数値8桁のSIPフォンナンバー間で可能)

livedoor 接続サービス: <http://isp.livedoor.com/>

livedoor SIPフォン有料オプションサービス: <http://sipphone.livedoor.com/option/>

第3章 応用設定

3-1. 英語音声ガイダンスによる設定

【設定手順】

- ① 受話器を上げます。
「プー」という音を確認します。
- ② SIPフォンアダプターの「設定ボタン」を押します。
受話器から英語で「ENTER A MENU OPTION」という音声ガイダンスが流れます。
(「*」をダイヤルすると、メニュー番号01「DHCPモードまたは固定IPモード」のステータスを確認できます)
- ③ メニュー番号を、SIPフォンアダプターのアナログ電話機からダイヤルし、設定を確認を行います。
- ④ 必要に応じて、「9」をダイヤルし、操作を確定します。

メニュー番号	英語音声ガイダンス	操作方法／内容
01	“DHCP MODE”(DHCP<動的ホスト構成プロトコル>・モード) “STATIC IP MODE”(固定IPモード)	「9」をダイヤルしてどちらかを選択します。 注意:固定IPモードは、livedoor SIPフォンサービスではサポートしません。
02	“IP ADDRESS ”	現在SIPフォンアダプターに付与されているIPアドレスの英語音声ガイダンスが流れます。
03	“SUBNET”	現在のサブネット・マスクのIPアドレスが英語音声ガイダンスで流れます。
04	“GATEWAY”	現在のゲートウェイ・アドレスのIPアドレスの英語音声ガイダンスが流れます。
05	“DNS SERVER”	現在のDNSサーバのアドレスのIPアドレスの英語音声ガイダンスが流れます。
06	“TFTP SERVER”	現在のTFTP SERVERのIPアドレスの英語音声ガイダンスが流れます。
	“INVALID ENTRY”(入力が誤っています)	自動的にメイン・メニューに戻ります。

第3章 応用設定

3-2. Webブラウザによる設定

【設定手順】


- ① 受話器を上げます。
「プー」という音を確認します。
- ② SIPフォンアダプターの「設定ボタン」を押します。
受話器から「ENTER A MENU OPTION」という英語音声がかかります。
- ③ メニュー番号「02」を、SIPフォンアダプターに接続されているアナログ電話機からダイヤルします。
受話器から英語でSIPフォンアダプターのIPアドレスが英語音声で流れます。

例) ゼロ・ワン・ゼロ、ドット、ツー・フォー・シックス、ドット、ゼロ・ゼロ・フォー、ドット、ワン・ゼロ・セブン

- ④ 確認を行ったSIPフォンアダプターのIPアドレス「12桁の数値」をWebブラウザに以下のように正しく入力します。

例) 010.246.004.107 → http://10.246.4.107

- ⑤ Webブラウザの更新を行います。
SIPフォンアダプターWeb設定ログイン画面が表示されます。



SIPフォンアダプターWeb設定ログイン画面

- ⑥ パスワードを入力し、「login」をクリックします。(初期パスワードは「admin」)
WebブラウザにSIPフォンアダプターのWeb設定画面(「Grandstream Handy Tone 286 Configuration」)が表示されます。

第3章 応用設定

3-2. Webブラウザによる設定

【設定手順】

- ⑦ livedoor SIPフォンサービスは、TFTPサーバでお客様のSIPフォンアダプターの自動設定を行います。
弊社から指定のある場合以外は、各項目の値を変更する必要はありません。

Grandstream HandyTone 286 Configuration

MAC Address:

Product Model: HT286

Software Version: Program--1.0.4.59 Bootloader--1.0.0.15 HTML--1.0.0.27 VOC--1.0.0.5

Admin Password: (password to configure this IP phone)

IP Address: dynamically assigned via DHCP (default) or PPPoE
(will attempt PPPoE if DHCP fails and following is non-blank)

PPPoE account ID:

PPPoE password:

Use this DNS server (if specified): . . .

statically configured as:

IP Address: . . .

Subnet Mask: . . .

Default Router: . . .

DNS Server 1: . . .

DNS Server 2: . . .

SIP Server: (e.g, sip.mycompany.com, or IP address)

Outbound Proxy: (e.g, proxy.myprovider.com, or IP address, if any)

SIP User ID: (the user part of an SIP address)

Authenticate ID: (can be identical to or different from SIP User ID)

Authenticate Password:

Name: (optional, e.g, John Doe)

SIPフォンアダプター裏面の
MACアドレスが表示されます。

SIPフォンアダプターのファームウェアの
バージョンが表示されます。

SIPフォンアダプター専用のlivedoor ID
(SIPフォンナンバー)が表示されます。

パスワードは絶対に変更しないでください。

【参考】WebブラウザにSIPフォンアダプターのWeb設定画面1/2

第3章 応用設定

3-2. Webブラウザによる設定

【設定手順】

- ⑦ livedoor SIPフォンサービスは、TFTPサーバでお客様のSIPフォンアダプターの自動設定を行います。
弊社から指定のある場合以外は、各項目の値を変更する必要はありません。

Use random port: No Yes

NAT Traversal: No
 Yes, STUN server is: (URI or IP:port)

keep-alive interval: (in seconds, default 20 seconds)

Use NAT IP: (if specified, this IP address is used in SIP/SDP message)

TFTP Server: (for remote software upgrade and configuration)

Voice Mail UserID: (User ID/extension for 3rd party voice mail system)

SUBSCRIBE for MWI: No, do not send SUBSCRIBE for Message Waiting Indication
 Yes, send periodical SUBSCRIBE for Message Waiting Indication

Auto Answer: No Yes

Offhook Auto-Dial: (User ID/extension to dial automatically when offhook)

Disable Call-Waiting: No Yes

Send DTMF: in-audio via RTP (RFC2833) via SIP INFO

DTMF Payload Type:

Send Flash Event: No Yes (Flash will be sent as a DTMF event if set to Yes)

FXS Impedance:

NTP Server: (URI or IP address)

Time Zone:

Year-Month-Day

Date Display Format: Month-Day-Year
 Day-Month-Year

Daylight Savings Time: No Yes (if set to Yes, display time will be 1 hour ahead of normal time)

Send Anonymous: No Yes (caller ID will be blocked if set to Yes)

Lock keypad update: No Yes (configuration update via keypad is disabled if set to Yes)

TFTPサーバのアドレスは以下のとおりです。
203.174.77.147
※アドレスに変更がある場合、
Web等でお知らせします。

すべての設定を確認した後にクリック
します。

一番最後にクリックします。

【参考】SIPフォンアダプターのWeb設定画面2/2

第3章 応用設定

3-2. Webブラウザによる設定

- ⑧ すべての設定を確認した後、SIPフォンアダプターのWeb設定画面で「Update」をクリックします。
- ⑨ SIPフォンアダプターのWeb設定画面で「Reboot」をクリックします。SIPフォンアダプターが再起動中になり、再起動後設定は保存されました。

第4章 お困りのときは

4-1. 故障かな？と思ったら

修理・交換をご依頼いただく前に、<トラブルシューティング>をご確認ください。<トラブルシューティング>を行っても、トラブルが修復しない場合は、修理をご依頼ください。

※Webサイトからご購入いただいたお客様は、以下のWebページまでアクセスしお問い合わせ願います。

livedoor SIPフォンカスタマーサポートWebお問い合わせ窓口: <http://sipphone.livedoor.com/inquiry/>

<トラブルシューティング>

トラブル	原因と対策
通話できない	相手のlivedoor SIPフォンシリーズ(端末/PCソフトフォン)と通話できません。 1. アナログ電話機の回線種別が「トーン」になっているか確認してください。 2. LANケーブルの接続を確認してください。 3. 専用AC電源アダプターが正しく接続されているか確認してください。
呼び出し音が鳴らない	livedoor SIPフォンアダプターに接続されているSIPアナログ電話機の呼び出し音が鳴りません。 1. アナログ電話機の取扱説明書等を参照して、呼び出し音量を調整してください。 2. LANケーブルの接続を確認してください。 3. 専用AC電源アダプターが正しく接続されているか確認してください。
通話が途切れる/通話にノイズが入る	相手のlivedoor SIPフォンシリーズ(端末/PCソフトフォン)と通話中、通話が途切れたり、ノイズが入ります。 1. ご利用のブロードバンド環境を確認してください。通話には、ADSL 1.5 Mbps以上を推奨します。また、通話中にお客様のブロードバンド環境の回線速度を上回る通信(大容量データのダウンロード等)を行うと通話品質が落ちる場合がございます。
上記以外	1. livedoor SIPフォンサービスをご利用いただけるかを確認するために、通話試験用SIPフォンナンバー「9999-9999」をダイヤルしてください。『サービスに接続されています。SIPフォンをご利用になれます』というアナウンスが流れた場合は、本サービスをご利用いただけます。 2. SIPフォンのPOWERポートから専用AC電源アダプターを抜いて、再度接続してください。専用AC電源アダプターを再接続してから通話が可能になるまで、1分程度お待ちいただく場合があります。

第4章 お困りのときは

4-2. 主なQ&A

- Q. 有料オプションサービスに申し込み、SIPフォンアダプターをFAXとして利用できますか？
- A. FAXとしての利用は動作保証外となります。
- Q. IPアドレスを取得できません。
- A. ブロードバンドルーターのDHCPモードを有効にしてください。
- Q. IPアドレスを確認方法が分かりません。
- A. 第3章 応用設定のメニュー番号「02」をダイヤルする場合の操作方法を確認してください。
- Q. 通話試験用SIPフォンナンバー「9999-9999」に発信した際に、発信動作はするが無音状態となってしまいます。
- A. 上記の現象が発生した場合には、以下の設定をご確認ください。
- ・5004番、5060番のUDPポートを開放してください。
 - ・69番のUDP(TFTP)ポートを開放してください。

livedoor SIPフォンのQ&Aは、随時更新しております。お困りのときは必ず参照してください。

<http://sipphone.livedoor.com/faq/>

第5章 保証期間内のお問い合わせ

■修理・交換をご依頼の前に

取扱説明書の第4章「故障かな？と思ったら」を参考にして、故障かどうかを確認してください。使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷で修理サービスを依頼されますと、保証期間中であっても有料となります。

ご注意:修理により発信履歴・着信履歴などが消去されます。あらかじめご了承ください。

■修理・交換を依頼されるときは

次の事項を確認して、お買い上げの販売店にご持参になるか、livedoor SIPフォンカスタマーサポートWebお問い合わせ窓口まで以下の項目の内容をご連絡ください。折り返し、修理・交換依頼品の送付方法についてご連絡差し上げます。

いずれの場合も、同梱の保証書をご一緒にご持参(または送付)願います。

1. 品名・機種「livedoor SIPフォンアダプターLDSP-0005」
2. 故障の内容(どのような症状か、どんな時に症状がでるか、いつもでるか・時々でるか)
3. お買い上げ年月日
4. ご氏名、ご住所、livedoor SIPフォンナンバー、電子メールアドレス(ボイスメール確認用メールアドレス以外)
日中連絡可能な電話番号(一般加入電話番号または携帯電話番号)

livedoor SIPフォンカスタマーサポートWebお問い合わせ窓口

<http://sipphone.livedoor.com/inquiry/>

Webでのお問い合わせのみ受け付けております。(ご購入後のお問い合わせ専用)

第5章 保証期間内のお問い合わせ

■保証期間内のお問い合わせ窓口

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社無料保証規定に基づき、製品本体を交換いたします。本商品の保証期間は、お買い上げの日から1年間です。本機の交換に際し、出張交換または引き取りサービスは行いません。お買い上げの販売店へご持参になるか、livedoor SIPフォンカスタマーサポートWebお問い合わせ窓口へお問い合わせください。

livedoor SIPフォンカスタマーサポートWebお問い合わせ窓口: <http://sipphone.livedoor.com/inquiry/>

livedoor SIPフォンカスタマーサポートWebお問い合わせ窓口では、以下のようなお問い合わせを受け付けております。

- ・livedoor SIPフォンの性能および機能について
- ・livedoor SIPフォンの販売および営業について
- ・livedoor SIPフォンの出版および広報について
- ・livedoor SIPフォンの設定について

以下のようなお問い合わせには回答できかねます。

- ・livedoor SIPフォンの標準の機能以外について
- ・livedoor SIPフォンの海外での動作と環境について

■お問い合わせの前に

お問い合わせの前に、第4章の「お困りのときは」または、livedoor SIPフォンQ&A内に既に回答が存在しないかどうかご確認ください。

livedoor SIPフォン Q&A: <http://sipphone.livedoor.com/faq/>

■お問い合わせに関する免責事項

ご返答にはお時間がかかる場合がございます。また、株式会社ライブドアは、お答えした内容の正誤について保証しないものとし、いかなる損害・損益が生じてもその一切の責任を負いません。全てのお問い合わせに完全な回答を差し上げることを保証するものではありません。

第6章 保証期間後のお問い合わせ

■保証期間後のアフターサービスについて

保証期間後の修理及び交換は行っておりません。ご了承ください。

第7章 保証書について

■保証書について

この製品には保証書がついています。お買い上げ時には、保証書にお買い上げ店の「店名・住所・捺印・お買い上げ年月日」が記入されていることをお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証書に所定事項が記入されていない場合や紛失したときは、保証期間中であっても、保証が無効となりますのでご注意ください。